

報告・お知らせ

<電話 080-4702-1960>

- **此花区健康ぴちぴちランドβ「血管年齢測定会」**:10月30日(水)午後1時30時から開催します(於・クレオ大阪市西3階)。「此花区健康ぴちぴちランド」は、新しい区民の相談窓口です。第1回は出張開催で、血管年齢測定を実施します。その後、下記の講座開催です。
 - **此花区民健康講座「認知症予防のための歌声喫茶」**:10月30日(金)午後2時から開催します(於・クレオ大阪市西3階多目的室)。安田副会長の認知症講座、案内と、松井恵子ピアニストによる認知症予防のための“歌声喫茶”を開催します。後者では、昭和の懐かしい歌謡曲を合唱します。
 - **此花区健康ぴちぴちランドα**:11月28日(木)午後2時30時から開催します(於・此花区民一休ホール)。当日は区民のための相談会の他、「血管年齢測定会」も開催します。
- ☆9月は、「**高齢者福祉月間**」と「**認知症月間**」で、10日～16日は「**自殺予防週間**」、20～26日は「**動物愛護週間**」、21日～30日は「**秋の全国交通安全運動**」、24日～30日は「**結核・呼吸器感染症予防週間**」でした。また、9月1日は「**防災の日**」、9月15日は「**老人の日**」、9月17日は「**世界患者安全の日**」でした。ちなみに、9月20日は「**バスの日**」でした。

会内活動 ～色々な研修会・会議等に参加しました。～

- ◆「**此花区生活支援体制整備事業会議**」:8月29日(木)開催(於・此花ふれあいセンター)生活支援体制整備事業の概要説明、令和6年度の取組み状況報告などがありました。
- ◆「**積極的役割を担う医療機関連携会議**」:①8月21日(水)・②9月18日(水)開催(於・此花会館)在宅医療連携拠点事業の一環として、医療連携、新型コロナウイルスに関する意見交換等がありました。
- ◆**9月度「暁明館無料健康セミナー」**:9月11日(水)開催(於・大阪暁明館病院)「自分が望む場所で、望む医療・ケアが受けられるために」をテーマとしたACPの講演がありました。
- ◆「**此花区ビジネスケアラー支援研修**」:9月19日(木)開催(於・此花区民一休ホール)家族介護と仕事の継続に関する事例紹介等の後、グループワークがありました。
- ◆「**此花区訪問看護ステーション連絡会**」:9月19日(木)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター)健康ぴちぴちランドの今後の展開についての意見交換の他、各々案内がありました。
- ◆「**救急医療情報交換会**」:9月21日(土)開催(於・大阪暁明館病院)此花消防署から、昨年の大阪市内の救急活動概況についての報告等がありました。
- ◆「**此花区認知症ネットワーク会議実行委員会**」9月25日(水)開催 [Zoom](#)認知症声掛け訓練や「このはな認知症ケアパス」について、ディスカッション等がありました。
- ◆「**此花区在宅医療・介護連携推進会議実務者打合せ会**」:9月26日(木)開催(於・此花会館)「此花区健康ぴちぴちランド」の開設提案(10月30日開始)と各々活動報告、案内等がありました。
- ◆「**此花区歯科健康講座**」:9月27日(金)開催(於・此花区役所) <食育展の講演セミナーとして>「お口の状態を再確認」と題して、高齢者の口腔ケア等についての講演がありました。
- 「**ひとみらい研究会α**」:9月12日(木)開催(於・此花会館)1年余振りに再開されました!成年後見、相続、遺言書、介護保険、健康に関する資料提供、意見交換等がありました。
- 「**日本血管映像化研究機構市民健康講座**」:9月21日(土)開催(於・此花会館)全身血管動脈硬化、脳梗塞、心筋症、心筋梗塞等に関する講演がありました。
- ◎「**此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談**」:医療機関紹介、任意後見等の相談がありました。

案内 <国の紅麹コールセンター:0120-388-687(毎日9:00~21:00)>

- 消費者ホットライン:188(全国共通・局番なし、年末年始休)
- 大阪市高齢者虐待ホットライン:06-6206-3725(平日17:30~翌9:00、土日祝・年末年始24時間)
- 児童虐待ホットライン:0120-01-7285(24時間365日対応)
- 大阪市ひきこもり相談窓口:06-6923-0090(平日10:00~17:00)
- 警察庁性犯罪被害相談電話:#8103(シャープ ハートさん)
- 大阪どうぶつ夜間急病センター:06-4259-1212(21:00~翌5:00)
- 此花区ペットに関する災害対策(生活環境)窓口:06-6466-9973(平日9:00~17:30)
- 法テラス・サポートダイヤル:0570-078374(平日9:00~21:00、土9:00~17:00)

トピックス

☆カリフォルニアから来た娘症候群:医療や介護現場で、「最期はどこで迎えるか、延命治療はどうか」など、何度も話し合いをして決めた方針があるのに、遠方に住む娘や息子等が突然やって来て、異議を唱え、その方針が覆り、折角の計画が台無しになってしまうことをいいます。

☆意思疎通支援:障害や難病により意思疎通に支障がある方に、その他の者が意思疎通を図ることを支援することで、他の者を意思疎通支援者といいます。支援の方法としては、手話通訳、要約筆記、点訳、代読、音声訳、指文字などです。また、必要に応じて道具や絵の利用があります。

☆災害時外国人支援ボランティア:(公財)大阪国際交流センターでは、平時から、同ボランティア(災害時の通訳・翻訳、やさしい日本語での支援等を行う)の育成をはじめ、外国人住民への広報・啓発活動を実施してきています。なお、現在ボランティアを募集中です。ちなみに、此花区には、現在約2,700人の外国の方が住んでいます。大阪市全体では、約17万人です。

☆住宅確保要配慮者居住支援法人:高齢者、生活困窮者の方等で、賃貸住宅が見つけれない場合、住まい探しや入居後支援をしてくれます。知事が指定し、大阪市には100強の法人があります。

☆ゴミ屋敷:家からあふれ出たごみの山、うず高く積みあがったごみからは、ひどい臭いが立ち込め、害虫等がわいている住宅が全国各地に点在しています。通称「ゴミ屋敷」です。全国の「ゴミ屋敷」の認知件数は、平成30~令和4年度の累計で、5,224件(令和5年3月・環境省調査)となっています。「ゴミ屋敷」の解消を阻んでいる理由に、ごみの定義の曖昧さがあります。

☆成年後見制度8:厚生労働省は、成年後見制度と日常生活自立支援事業(大阪市ではあんしんさぽーと事業)との連携の推進を企図しています。後者は、認知症高齢者らのうち判断能力が不十分な者に対して、福祉サービスの利用に関する援助、日常的金銭管理等を行う事業で、社会福祉協議会が実施機関になっています。全国での令和5年度末の利用者数等は次の通りです。

全国	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	計
実利用者数(人)	20,804人 36.9%	14,612人 25.9%	17,991人 31.9%	2,991人 5.3%	56,398人 100.0%

☆グラングリーン大阪:JR大阪駅北側のうめきた区域の一部が、「グラングリーン大阪」として、9月6日(金)に先行の「まちびらき」をしました。都市部における大規模な「みどり」の空間です。

<あとがき> 「幸運の女神」

「幸運の女神って後ろ髪がないのよ。目の前に現れた瞬間に前髪を捕まえないとダメ。(中略)そのため、いろいろな情報から学んで準備していないといけない」とある高名な人は言います。今回、しっかり準備して、「幸運の女神」をつかんだのは新しい総裁か代表か。準備の先の実行が問われています。